

限定 1,280 食の「凹メシ」が完売！
期間限定開催の「凹メシ食堂」にて 98.3%の来場者が
あたたかい鍋を食べて元気になったと回答
あたたかいごはんの力で、へこんだ気持ちをあたためる「凹メシ」プロジェクト

株式会社 Mizkan（本社：愛知県半田市、代表取締役社長兼 CEO：吉永 智征、以下：ミツカン）は、心の健康とウェルビーイングの実現を目指し、へこんだ気持ちをごはんの力であたためる「凹（へこ）メシ」プロジェクトを進めています。このプロジェクトの一環として、へこんだエピソードと引き換えに無料で鍋が食べられる「凹メシ食堂」を 12 月 9 日（金）から 12 月 18 日（日）まで表参道にて限定オープンいたしました。



「へこんでいる人を励ましたい」という想いで開催した「凹メシ食堂」10 日間で限定 1,280 食の「凹メシ」がすべて完売！

「凹メシ」プロジェクトでは、ミツカンに新設した「凹んでない課」を中心に、ごはんの力でみなさまを元気づける取り組みを展開しています。今回「へこんだ時には鍋だ鍋」をキーワードに、12 月 9 日（金）から 12 月 18 日（日）までの 10 日間に期間限定で「凹メシ食堂」を立ち上げ、限定 1,280 食の「凹メシ」がすべて完売しました！

「凹メシ食堂」では、へこんだエピソードを記入いただければ、それと引き換えにあたたかい鍋が無料で食べられるほか、へこみにちなんだフォトスポットや、店内で撮影した写真を SNS で投稿いただいた方を対象とした“めまで美味しい”鍋つゆ”シリーズが当たるハズレなしの「凹メシくじ」も用意しました。

「凹メシ食堂」には、大学生の友達同士から小さいお子様連れのご家族まで、幅広い世代の方にご来場いただきました。へこみエピソードでは「くつ下洗うたび片方がなくなる」、「推しアーティストのライブ全はずれ」、「残業つづきでヘトヘト」、「携帯壊れた」など、プライベートからお仕事の話まで、様々なエピソードが集まりました。ほかにフォトスポットや凹メシくじを楽しんでいる様子も見受けられました。



